

■下江川中2年 川上葉耶

ホストファミリーのお父さんの手作  
りスパゲティとお母さんが作ってく  
れたお弁当の味は最高に美味しく、一生  
忘れません。テニスのアドバイスをも  
らったり、オープンカーに乗せても  
らったり、レキシアの歌のコンサート  
に連れて行ってもらったり、楽しい  
日々を過ごしました。

■下江川中2年 永井海月

私は、モンセネファミリーと過ご  
した時間が一番の思い出です。ホスト  
ファミリーの家族と早く仲良くなろ  
うと思い、日本からのお土産を渡し  
ました。みんな興味津々でした。ハン  
ナ、トーマス、エマ、マイケルと「紙  
風船」で楽しく遊べて、早速仲良  
くなれた気がしてとても嬉しかったです。

■下江川中2年 星川恵里奈

初めての飛行機、初めてのアメリカ  
。何もかもが初めてだった今回の海外  
派遣、私はとても緊張していました。ホ  
ストファミリーは、5月20日が私の誕  
生日と知ると、14歳の誕生日を祝っ  
てくれた事が一番の思い出です。メ  
ノモニー市で過ごした日々は、とて  
も楽しくて勉強にもなりました。

■下江川中2年 堀江紗矢

初めて学校に行ったときリンジー  
やその友達が積極的に話してくれて  
うれしかったです。学校で勉強し  
たり、カフェテリアで昼食を食べ  
たり、買い物したりなど、いろいろ  
な体験をし、アメリカの文化を  
観ることができました。これからは  
それらを様々な場面で生かしてい  
きたいです。

■荒川中3年 小林知真

僕がクラスの友達の間いかけに戸  
惑っていた時、ジョーダンとモーガ  
ンは分かりやすい英語に直し、説明  
してくれました。それがあって、言  
葉を返すことができ、徐々に英語  
が聞き取れるようになっていきま  
した。メノモニーでの生活は短い  
時間でしたが、僕にとってかけが  
えのない経験となりました。

■鳥山中3年 田島日菜子

楽しい日々を過ごした分、ホスト  
ファミリーとお別れはとても寂し  
かったです。でも、いつかまたこ  
へ来ることをファミリーと約束し  
ました。今度はファミリーたちを日  
本に招待したいとも思っています。  
アメリカを出発したとき、わずかも  
しれませんが確かに、自分が成長  
したと感じました。

■鳥山中2年 安齋伊織

平日は、メノモニー中学校へ行  
きました。生徒たちはフレンドリー  
で、なにかは、日本語で挨拶し  
てくれた生徒もいて、とても嬉し  
かったです。休日はファミリーと折  
り紙をしました。英語で説明する  
のは大変でしたが、「ありがとう」と  
言われた時は、教えて良かった  
と思いました。

■鳥山中2年 磯風沙

初めて見る縦形信号機や車の右側  
通行など、日本と違う風景に感  
激しました。学校では、日本の学  
校との違いに驚くことも多かつた  
のですが、友達もでき、楽しい時  
間を過ごすことができました。メ  
ノモニーで見た事、聞いた事、感  
じた事、空気の匂い全てが私の  
素晴らしい思い出です。

■鳥山中2年 大沼莉生

ホストファミリーのマシューとジェ

イクが必死に私の英語を理解しよ  
うとしてくれて、すごく嬉し  
かったです。短い時間の中で、ア  
メリカの文化、伝統、精神を学  
ぶことができました。このホーム  
ステイは私に多くのことを教  
えてくれました。ありがとう、  
メノモニー、私の第二の故郷。

■鳥山中2年 小川萌華

買い物に行ったり、テニスをし  
たり、自転車で出かけたり、庭  
で遊んだり、みんなで食事をする  
など、レキシアと過ごした時間  
が忘れられません。このホーム  
ステイでは、たくさんの方の温  
かさを感じることができました。  
ホストファミリーの明るい笑顔  
はとても心に残っています。

■鳥山中2年 大森悠加

日本の生活とアメリカの生活の  
違いにとても驚きましたが、多  
くの貴重な体験は、将来きつ  
と私を手助けしてくれること  
だと思います。お別れの時は、  
涙をこらえることができませんでした。  
アメリカで素晴らしい時間を  
過ごせたことは、とても幸  
せです。メノモニーの日々は  
大きな宝物となるでしょう。

■鳥山中2年 佐藤佑香

ホストファミリーの家は自然の  
続く森の中に建つ大きな家  
でした。私は「このような所で  
生活してみたい」という小  
さな夢があったので、とても  
嬉しかったです。私は将来、  
キャビンアテンダントにな  
りたいと考えているので、  
このホームステイの経験は  
人生の中でも貴重な経験  
になりました。

■鳥山中2年 渡邊寛之

スポーツが好きということ  
をファミリーに伝えると、  
野球の試合を見させ

てくれました。アメリカの家族の  
温かさを色々なところで感  
じることができました。「家  
族の大切さ」や「別れるこ  
との辛さ」、「身近なのに  
気が付かない」だけど大切  
なことを改めて実感させ  
られた海外派遣でした。

■作新学院中等部2年 近藤毅

空港に降り立ったとき、ア  
メリカの大地の広大さに驚  
きました。ホストファミリー  
の家に着くと、彼らは笑  
顔で出迎えてくれました。  
モーガンと野球やフリスビー  
をしたり、ジョーダンと  
マフィンを作ったり、と  
ても楽しかったです。メ  
ノモニーでの体験は、生  
涯忘れることはない大切  
な思い出です。

■矢板東高附属中3年 浅川優太

ホストファミリーが優しく  
話しかけてくれたおかげ  
で、不安や心配な気持ち  
が無くなりました。言葉  
が上手く通じなくても、  
自分が優しい気持ち  
を持ちたいという気持  
ちがあれば言葉だけでは  
ないコミュニケーション

もあると実感できました。  
この体験、これからの  
人生に役立てたいです。

■矢板東高附属中3年 鈴木啓吾

自分だけホストファミリー  
が前半と後半で分かれる  
のでとても不安でした。  
しかし、どちらのファミ  
リも優しく接してくれ、  
ピッツァ&ゲームに連れ  
て行ってもらったときは、  
たくさんゲームを通して  
絆が深まった気がしま  
した。メノモニーで体  
験したこと、ファミリー  
のことは一生忘れ  
ません。



①



②



③

①小学校を訪問／②バーベキューにて／③セシナ機の前で。

# 4校で初夏の運動会・体育祭

初夏を思わせる天候の中、市内の4つの学校で運動会・体育祭が開かれました。

5月31日(土)には、来年度、下江川中と統合する荒川中で最後の体育祭が開かれました。スローガンは、「Last Game」68年の熱き、集大成」。閉会式の後は、「荒中ラスト体育祭セレモニー」が行われ、荒川中にお礼を込め、記念風船を全校生徒で飛ばしました。

同日「Do the Best!」仲間のために、地域のために、地球のために「」をスローガンに烏山中でも体育祭が開かれ、5チーム対抗で白熱した戦いが繰り広げられました。

6月9日(月)には、雨で2日間順延した運動会が2校で開かれました。江川小では、途中、雨が降り出すアクシデントもありましたが、「去年の自分に負けるな!2014 必死でがんばれ 江川の子」を



①

スローガンに児童たちは一生懸命に競技しました。

境小では、「団結せよ境小の力でやりきろう」のスローガンのもと、児童たちは、競技やダンスなど練習の成果を発揮し、元気いっぱいな姿を見せていました。



⑥



②



⑦



③



⑧



④

- ①大きな声で「ソーラン、ソーラン!」(江川小) ②相手のリードに焦りの色(江川小) ③練習の成果を披露(境小)  
④「親子でがんばるん」との親子が強いかな?(境小) ⑤みんなでジャンプ!(荒川中) ⑥ゴールにみんなで大喜び(荒川中) ⑦白熱した戦いが繰り広げられた棒倒し(烏山中) ⑧力を合わせて(烏山中)。



⑤

もう少しで  
山あげ祭

町番当

日野町の準備着々と

7月1日(火)に奉告祭、その後のリハーサルも無事に終え、7月25日(金)から27日(日)まで開かれる本番に向けて準備も最終段階に入っています。

5月下旬から烏章館では、はりか山に絵を描き入れる作業が始まりました。絵を描くのは、市内で看板店を営む中西南さん。約1ヶ月間ほぼ毎日のように作業にあたり絵を仕上げました。中西さんは、「この山を見てもらいたい多くの人に感動を与えたい」と話していました。

6月15日(日)には、観光客などの不測の事態に備えようと、日野町若衆と地元消防団が自動体外式除細動器(AED)講習会に参加しました。この講習会は、同町若衆団が企画したもので、消防署員の指導のもと、AEDの使い方や心配蘇生などを学びました。

22日(日)には、烏章館で大山の試し上げが行われ、セッティングの仕方や上げ方などを確かめました。

また、山あげ保存会芸能部会の踊り



はりか山に絵を描く中西さん。

## 山あげ祭奉納余興開演予定時刻及び場所

順	日	開演予定時刻	芸 題	場 所	山の向き
①	24	午後 7 時00分	三番叟・将 門	日野町 会所前	西
②	25	午前 9 時00分	将 門	十文字 御仮殿前	北
③		午前11時30分	将 門	泉町 石原食肉店前	南
④		午後 2 時00分	将 門	元田町 会所前	西
⑤		午後 5 時30分	将 門	金井町 会所前	東
⑥		午後 7 時30分	蛇姫様	日野町 高野接骨院前	西
⑦	25	午後 9 時30分	吉野山狐忠信	日野町 スーパーさつまや前	西
⑧		午前 9 時00分	将 門	鍛冶町 美与志堂前	東
⑨	26	午後 2 時00分	蛇姫様	金井町 山あげ会館前	東
⑩		午後 4 時30分	将 門	日野町 田代けやき材製材所自宅前	東
⑪		午後 7 時00分	将 門	日野町 川俣歯科前	西
⑫		午後 9 時30分	吉野山狐忠信	日野町 見木商店前	西
⑬		午前 9 時00分	将 門	日野町 さが野前	西
⑭	27	正午	将 門	金井町 山あげ会館前	東
⑮		午後 2 時00分	吉野山狐忠信	日野町 齊藤文化堂前	西
⑯		午後 7 時00分	将 門・太々神楽	日野町 齊藤文化堂前	西
⑰	午後10時00分	将 門・関の扉・老松	日野町 会所前	西	

- 出御 7月25日(金) 午前6時00分 八雲神社出発
- 渡御 7月26日(土) 午前6時30分 御仮殿出発
- 還御 7月27日(日) 午後5時20分 御仮殿出発

※開演予定時刻及び芸題等は、変更することがあります。

- ブンヌキ 八雲神社鳥居前  
27日(日)午後5時45分頃  
各町屋台が一同に会し、笛・鉦・太鼓の打ち合いが行われます。

部や常磐津部も祭り本番に向け、練習に熱が入っています。

◇ 今年の主な芸題は、「将門」。17公演を左記のとおり行います。なお、祭り期間中に近隣駐車場の満空状況を携帯電話で確認できます。下記のQRコードを読み取り、ご利用ください。



大山の試し上げをする日野町若衆の皆さん。



駐車場満空状況  
確認QRコード



↑こちらのQRコードを読み取り、サイトにアクセスすると近隣駐車場の満空状況が携帯電話で確認できます。また、読み取れない場合は、下記のURLから確認してください。なお、サイトは祭り期間中のみの更新となります。

▽<http://yamaage.3g-kizuna.jp>

幻想的な世界へようこそ！

# 各地で優雅にホタル舞う

市内各地では、6月にホタルの見頃を迎え、ホタル保全活動などに取り組む団体や自治会が、相次いでホタルまつりや観賞会などの催しを開きました。全日程とも雨の中の開催となりましたが、市内外から多くの人が訪れ、優雅に舞うホタルを楽しみました。

## 横枕で「ほたる祭り」と「ほたるCafe」

横枕青年団(萩原正男祭り実行委員長)は、6月14日(土)、横枕伝承センターで5回目の「横枕ほたる祭り」を開催しました。

特設ステージでは、宇都宮の西原子どもお囃子会や尺八吹奏家の福田大輔さんの演奏会が行われ、

来場者は耳を楽しませていました。そのほか、同青年団の模擬店では、「焼きそば」や「鮎の塩焼き」が販売され、大勢の人でにぎわいました。

また、栃木県環境カウンセラー協会の塩山房勇さんを招いて開いた「自然を学ぶ会」では、横枕伝承センターから横枕公民館にかけて歩き、虫や植物を観察しました。同地区では、20日(金)から22日(日)

まで、初めて「ほたるCafe」をオープン。ホタルの光で幻想的な雰囲気にも包まれ、ゆっくりくつろげると来場者に好評でした。

## 小埜で観賞会 現れたホタルに歓声

荒川南部地域保全会(阿久津忠一会長)では、6月20日(金)、小埜の猿久保田んぼ公園で、「ホタルの観賞会」を開き、子どもからお年寄りまで45人が観賞を楽しみました。

参加者は、公園の入り口でホタルの説明を聞いた後、続々と観賞に出発。途中、雨が降り出すあいにくの天候となりましたが、公園内に入ると、あちらこちらに現れたホタルに参加者は驚きと歓声をあげていました。

## おおぎすホタルの夕べ 陽気な音楽を楽しむ

里山大木須を愛する会(堀江一慰



会長では、6月21日(土)、大木須オオムラサキ公園で「第10回ホタルの夕べ」を開き、市内外から約500人が訪れました。

会場では、「Joraios」による、フォルクロレ(南アンデス地方民族音楽のコンサート)が行われ、陽気な音楽に会場全体が一体となり、音楽に合わせて手拍子をするなど、楽しい時間が流れました。また、地域スタッフの手づくり料理は毎年大人気。この日も、「新じゃがバター」や「ピザ」などが振舞われ、来場者の舌を楽しませました。

観賞会では、雨が降り出しましたが、たくさんのおおぎすホタルやヘイケボタルが現れ、幻想的な世界が広がりました。なお、同会では、6月8日(日)から7月5日(土)まで、ホタル案内所を



設置し、約500人の見物人をスポットへ案内しました。

## 興野で「ほたる観賞会」 専門家が生態を解説

興野ほたるの里づくり環境保全会(青木隆一会長)は、6月21日(土)、栃木県環境カウンセラー協会の塩山房勇さんを講師に迎え、興野集会所付近で「ほたる観賞会」を開き、地域住民約50人が参加しました。

当日は、塩山さんがホタルの生態などを分かりやすく解説。初めて知ることに子どもたちは真剣に耳を傾けていました。その後、同集会所から興野直売所付近の水路を散策。暗闇のなか光るほたるを見つけると子どもたちは歓声をあげていました。



①模擬店に大行列(横枕「ほたる祭り」)／②ホタル観賞会に出発！！(小埜「ホタル観賞会」)。

## 地域で介護予防

# いきいきサロン交流会

市では、主に65歳以上の人を対象に体操やレクリエーションを通して、介護や閉じこもりを予防や健康寿命を延ばすために、「いきいきサロン」などを開いています。

6月13日(金)には、烏山体育館で烏山地区、20日(金)には、南那須公民館で南那須地区の交流会が開かれ、市内の各サロンから約200人の利用者が参加しました。

会場では、介護予防サポーターの指導で身体を動かしたり、合唱したりするなど、さわやかな汗を流していました。また、途中には、「久しぶり、元気にしてた?」などと参加者同士が声を掛け合い、に



こやかに話す姿も見られました。南那須地区の交流会に参加した三箇の佐藤ミチ子さんは、「たくさんの人とふれあえることが嬉しい。サロンに参加するといきいきが出来るので、これからも積極的に他の地域の人とも交流していきたい」と笑顔で話していました。



上:サポーターに指導され、身体を動かす参加者(烏山地区)/下:笑顔溢れる交流会(南那須地区)。

## シリーズ 市の文化財 第39回



県指定有形文化財  
**韓信の股くぐり図(下境)**

この絵馬は、寛政8年(1796)に稲積神社へ奉納されたもので、作者は江戸時代後期の著名な画家、下野国益子出身の小泉斐(こいずみあやむ)です。

韓信とは古代中国の武将で、漢王朝建国に多大な功績があった人物(三傑)に数えられる名将です。

描かれている画題は「韓信の股くぐり」という故事で、韓信が若い頃に、ならず者に喧嘩を売られたが、大望を抱いていたことから無益な争いを避け、言われるままに股の下をくぐったことに由来し、「将来に大望のある者は、目の前にある小さな侮りなど耐え忍ぶべき」との戒めとして広く使われています。

## 命の大切さ・豊かな心を育む 「人権の花」荒川小に贈呈

烏山人権擁護委員協議会では、6月11日(木)、荒川小学校を訪れ、「人権の花」としてマリーゴールドやブルーサルビアなど8種類150株以上の苗を贈りました。

これは、花を育てることで、命の大切さを学び豊かな心を育んでもらおうと、同協議会が毎年市内の小学校を対象に行っているものです。

同校での贈呈式には、全児童と委員3人が出席。鈴木三男委員は、「全校生で思いやりの心をもつて花を育ててほしい。美しい花を咲かせてください」とあいさつしました。続いて、代表児童3人に苗が手渡され、代表で6年生の矢野稚奈さんが、「花を育て、命や友人を大切にすることを大切にしたい」と、お礼を述べました。



人権擁護委員から児童へ「人権の花」が手渡される。



じゃがいも掘りに挑戦。

滞在型貸し農園を運営する自然と仲良くする会(久宮敏夫会長)では、農園の魅力を地域住民に知ってもらうと、6月14日(土)、熊田にある同会の市民農園で「畑であそぼ

## 自然と仲良くする会 熊田でジャガイモ祭

う！熊田ジャガイモ祭」を開きました。

梅雨の晴れ間となった当日は、市内外から親子連れ約200人が訪れました。会場では、じゃがいも掘りや鳥の巣箱作り体験のほか、地域で採れた野菜などを使った「じゃがバター」や「豚汁」、「石釜ピザ」、「おにぎり」などが無料で振る舞われ、その美味しさに参加者は舌鼓を打っていました。

久宮会長は、「これからも地域住民はもちろんな、市外の人とも交流を深めていきたい」と話していました。

同会では、今後、農園の貸し出しのほか、秋には収穫祭などのイベントを企画する予定です。



カキ氷おいしいよ～！（おおぎすホテルのタベより）。

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計担当  
☎0287-83-1112

## カラス？イヌ？！

### 珍しい石を発見！

月次の宮崎敏夫さんが集めている石がユニークな形をしていると地域で話題となっています。

宮崎さんは、今年に入ってから自宅の畑や裏山で様々な形をした石を発見。それから約半年間かけて約50個の石を集めました。その中には、カラスやイヌ、コウモリなど動物以外にも富士山や打ち上げ花火の形に見えるものがあり、地域住民やお客さんから親しまれて

います。

また、珍しいものを集めたりモノを作ったりするのが好きで、モノを作っては市内の福祉施設に寄付しているそうです。

宮崎さんは、「転がっている石でも想像力を膨らまして見てみると色々な形をしていて面白い。これからは珍しい石を集めていきたい」と笑顔で話していました。



宮崎さんが採集したイヌ(右)・カラス(左)に見える話題の石。

## 月次いきいきクラブ 交通安全と消費生活講座開く



などやかな雰囲気で行われた講座。

月次いきいきクラブでは、6月27日(金)、月次コミュニティセンターで「交通安全講座」と「消費生活講座」を開き、地域住民22人が参加しました。

同クラブでは、毎年、年に1回このような講座を開き、地域住民に注意喚起をしています。当日は、江川駐在所の小池達也さんを招き、交通事故の防止方法や特殊詐欺の対応な

どが話されました。途中には、冗談も飛び交うようななかなかの雰囲気で行われ、参加者は楽しく学ぶことができました。

同クラブ代表の平塚金平さんは、「今年に入って市内で4件の交通死亡事故が発生しているの、地域のみなさんには今回の講座をきっかけに交通事故に十分気をつけて欲しい」と話していました。

# 興野直売所「大なべ新じゃがいもまつり」

興野農産物直売所（船橋一夫組合長）は、6月1日（日）、地域への感謝の気持ちを含め、恒例の「大なべ新じゃがいもまつり」が開かれ、多くの地域住民でにぎわいました。

直売所に隣接する畑では、じゃがいも掘りが行われ、開始1時間前から参加者が集まる盛況ぶり。300人を超えるお客さんが、バケツからあふれるほどの新じゃがを収穫しました。また、餅つき体験のほか、大なべで作った肉じゃがの無料提供や新鮮野菜、つきたもちの販売なども好評でした。

昨年訪れたという神長の檜山初枝さんは、「じゃがいも掘りがとても楽し

かった。夢中になって気づいたらバケツからあふれていて持って歩くのが大変」と笑顔で話していました。



じゃがいも掘りを楽しむ参加者。

## りんどう新品種「るりおとめ」 那須烏山市で初出荷



大谷市長に「るりおとめ」を手渡す高野さん（右）。

J Aなす南花き部会の高野寿一さん（大桶）が、りんどうの新品種「るりおとめ」を那須烏山市から初めて出荷しました。

るりおとめは、他のりんどうと比べ、半年ほど早い6月上旬頃から開花が始まります。花は、色鮮やかな濃い紫色と、花付きが良いのが特長。市内では、高野さんのほかに、同部会の雫昭三さん（小倉）も栽培しており、2戸併せて、約4.6aが作付けされています。

なお、6月13日（日）から烏山庁舎では、「るりおとめ」が飾られ、多くの来庁者の目を楽ませました。

## 大桶ふるさと市場

### 6周年を記念し感謝祭

大桶ふるさと市場（高野譲代表）では、6月22日（日）、6周年を記念し、感謝祭を開きました。

朝から雨が降り出すあいにくの天候でしたが、多くの地域住民が訪れました。会場では、「鮎の塩焼き」や「焼きそば」、「古代米のおにぎり」が販売されたほか、「カキ氷」や「新じゃが」が無料で振る舞われ盛況でした。また、会場に隣接する畑では、じゃがいも掘り体験も行われ、「大きなじゃがいもが掘れる」と子どもから大人まで大人気でした。

6周年を迎え高野代表は、「今後も地元農家と協力をして盛り上げていきたい」と話していました。なお、米の収穫



笑顔あふれる接客でおもてなし。

## 猿久保田んぼ公園で生きもの調査

荒川南部地域保全会（阿久津忠一会長）では、6月22日（日）、小堀の猿久保田んぼ



親子で生きもの探しに夢中。

公園周辺で、「生きもの調査」を開き、家族連れ約20人が参加しました。

当日は、雨の中、カッパを着た子どもたちは雨を全く気にせず、水路で生き物探し。保護者も子どもの手伝いのつもりが、いつのまにか夢中になり親子で楽しんでいました。なかには、「ホトケドジョウ」や「オニヤンマのヤゴ」など珍しい生き物も生息し、子どもたちはその珍しさに目を輝かせました。採集後は、小堀公民館に場所を移し、見つけた生き物を記したマップ作りに親子で挑戦しました。

にあわせて10月にもイベントを企画中です。

## おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所  
 小野寺 龍一 (健作・三子) 大 沢  
 中山 愛菜 (憲昭・綾子) 南大和久  
 山本 莉夢歩 (竜司・明日香) 三 箇  
 中山 芽衣 (陽樹・朱香) 八ヶ代  
 寺島 瑳希 (貴之・京子) 高 瀬  
 澤村 燈馬 (智之・亜美) 横 枕  
 小室 光生 (亮一・美香) 谷 浅見  
 佐藤 奈央 (貴大・有希) 曲 畑  
 小原沢 莉桜 (千暁・沙織) 小原 沢  
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果

●第3回東日本選抜グラント古希軟式野球大会 (5月2日(金)・3日(土)、緑地運動公園)  
 ▼優勝…ひたちなかクラブ(茨城県) ▼準優勝…烏山スネークス(那須烏山市) ▼第3位…シニアー阿見(茨城県、全水戸(茨城県))

●第3回東日本選抜古希軟式野球大会 (5月2日(金)・3日(土)、緑地運動公園)  
 ▼優勝…全小山(栃木県) ▼準優勝…白河広域野球クラブ(福島県) ▼第3位…佐野古希野球クラブ(栃木県、水郷マスターズ(茨城県))

●第33回壮年ソフトボール大会 (5月7日(水)・8日(木)、緑地運動公園)  
 ▼優勝…こぶし台クラブ ▼準優勝…藤田クラブ ▼第3位…荒川南ソフト

クラブ、八ヶ代クラブ ▼最優秀選手賞…玉造一男(こぶし台) ▼優秀選手賞…永島一広(藤田)

●平成26年度春季男女混合台バレーボール大会 (5月12日(月)・14日(水)、荒川中体育館)  
 ▼優勝…からくず ▼準優勝…ポラリス ▼第3位…ヨネックス

●栃木県シニアソフトテニス春季大会 (5月18日(日)、宇都宮市屋敷運動場)  
 【第4部70歳〜74歳】▼準優勝…久郷啓二(高瀬、澤村祐毅) 月次 ペア

●第3回那須烏山警察署長・安全協会長杯グラウンドゴルフ大会 (5月15日(土)、緑地運動公園)  
 【個人戦】▼優勝…奈良時子(曲畑) ▼準優勝…菊池省二(滝田) ▼第3位…川堀トヨ(大木須)

▼準優勝…蛇姫チーム ▼第3位…

【団体戦】▼優勝…大桶中G・G愛好会 ▼準優勝…蛇姫チーム ▼第3位…

大澤G・G愛好会  
 ●那須烏山市ゲートボール協会春季大会 (5月20日(火)、南那須運動場)  
 ▼優勝…こぶし台A ▼準優勝…三箇上A ▼第3位…熊田A

●第6回那須烏山支部ナイター野球大会 (5月17日(土)・25日(日)、緑地運動公園)  
 ▼優勝…愛球会 ▼準優勝…南大和久オールスターズ ▼第3位…烏山レツド・SOX、FTクラブ

●春季婦人バレーボール大会 (6月2日(日)・4日(火)、荒川中学校体育館)  
 ▼優勝…屋敷ミストレス ▼準優勝…四ツ葉 ▼第3位…かなが

●平成26年度ファミリー記念混合ソフトボール大会 (6月2日(月)・4日(水)、緑地運動公園)  
 ▼優勝…藤田 ▼準優勝…八ヶ代 ▼第3位…三箇、鴻野山ウエスターズ



元気いっぱい! (烏山中体育祭より)。

## 6月1日那珂川・荒川で 鮎釣り解禁!!



鮎釣りを楽しむ太公望。

鮎の漁獲高日本一として知られる本市を縦貫する清流「那珂川」と「荒川」で、6月1日(日)、鮎釣りが解禁となりました。

当日の那珂川は、濁水でしたが、朝の水温は18℃。ポイントによっては朝一から良く釣れた場所もあったようです。また、各漁業協同組合が鮎の放流を行うなど準備を進めたかもあり、県内外から詰め掛けた多くの太公望が、早朝からの鮎釣りを楽しみました。

まかせて安心!!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車、自賠責、火災(地震)、個人年金

◇生命保険:新医療A、先進医療、収入保障、終身介護

■問合 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

TEL0287-88-9870 FAX0287-88-0234



とちぎテレビ「雷様剣士ダイジ」  
本市の魅力を発信！！



とちぎテレビで放送中の「雷様剣士ダイジ」の撮影が市内で行われました。  
この番組はとちぎテレビ開局15周年を記念して制作されたもの。「郷土愛」をテーマとし、県内各地の食・特産品・文化などを県内各市町のキャラクターたちがストーリー中で伝え、地域活性を目指すヒーロー番組です。  
■放送：7月14日(月) 午後7時45分

### 市の人口

2014.6.1現在  
( )対前月比

人口 27,514(-3)

男 13,560 女 13,954

出生 20 死亡 28

転入 71 転出 66

世帯数 9,601

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

### 編集後記

○大雨が降ったり強い日差しが降り注いだり、なんだか空が忙しそう。梅雨とはいえ、昨年までの降り方とはだいぶ違うような？突然の雨に「あー！！洗濯物外に出しっぱなしだ！」という人も多かったのでは？  
○「洗濯物」といえば、私の家族は服のサイズがほぼ同じなせいか、服を干すと誰のだから分からなくなります。父が私のスウェットのズボンをはいていたり、父が母の靴下をはいていたり…。犯人はいつも父！悪びれる様子もなく「わざとだよ」と言いその場で返してくれるサービスぶり。毎度、あきれ顔で受け取る私と母。しかし、先日、母から衝撃的な一言が…  
○「あんたもよく、お父さんのはいてるよ。まったく…笑」と。親子は似るってこのことか…な？

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204  
鳥山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566  
★図書館HPから新着図書が検索できます。★  
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

- 一般図書●
- 『ポケットに物語を入れて』角田 光代
  - 『そのひと言で面接官に嫌われます』丸山 貴宏
  - 『認知症よい対応・わるい対応』浦上 克哉
  - 『週末禅僧ごはん』吉村 昇洋
  - 『酔うために地球はぐるぐるまわってる』椎名 誠
  - 『ラクするための片づけルール』吉川 永里子
  - 『男が育休を取ってわかったこと』池田 大志
  - 『突然美女のごとく』林 真理子
  - 『夫婦のルール』三浦 朱門
  - 『八月の六日間』北村 薫
  - 『瓜子姫の艶文』坂東 眞砂子
  - 『三国志読本』宮城谷 昌光
  - 『利休の茶杓』山本 兼一
  - 『読まずにいらぬ名短篇』北村 薫
- 児童図書●
- 『ここにいるよ！ナメクジ』皆越 ようせい
  - 『カラスのひみつ』松原 始
  - 『マンガでおぼえる敬語』齋藤 孝
  - 『ほんとうのじぶん』石津 ちひろ
  - 『伊達政宗は名探偵!!』楠木 誠一郎
  - 『ジャカスカ号で大西洋へ』山下 明生
  - 『白オバケ黒オバケのみつけて絵本』うるまでるび
  - 『てがみぼうやのゆくところ』加藤 晶子
  - 『ながねぎきょうだい』中川 ひろたか
  - 『じてんしゃにのろう』斉藤 洋
  - 『あめあめばらん』木坂 涼
  - 『おじさんとすべりだい』谷口 國博
  - 『かむさりやまのおまじない』三浦 しをん

### 俳句

齋藤 穂選

- 梅茶と櫻餅食べ嬉しい日 須田 孝子(城東)
- 一粒の梅干今日の糧となる 小堀 翠泉(中央)
- 宴には欠かせぬ人のかくし芸 小川 昌子(向田)
- 眠れぬ夜臉に浮かぶ母の顔 滝口 リン(志鳥)
- 後線を重ね合せて山笑ふ 塩野目洋子(初音)
- 病む友の口紅を差す若葉風 高德 美井(大金)
- 男の子よいしよよいしよと落を取る 高野 久子(大桶)
- 梅東風に押されて伸びる万歩計 佚名氏

### 短歌

福澤 悦子選

- 文伸びし吾娘の夏服裾下げて縫う暇なく祭日となる 吉澤 紅月(南)
- 気ままなる孫に手を焼くじごとばば 夢見し同居も忍の一文字 川俣登志子(旭)
- 草の香の匂う野道を日々歩む加齢への我が挑戦として 角田かほる(南大和久)
- 茶播して手立てをしたる甲斐あり して生く光源となりけり夏菜 三森 純子(中央)

作品募集  
毎月10日までに、総合政策課広報統計担当  
〒321-1069 那須烏山市中央一丁目1番1号 あて、郵送で作品をご応募ください。



右:真剣にさくらんぼの採り方を教わる園児たち。／下:高いところは背伸びして。



## つくし幼稚園児が さくらんぼ狩り

つくし幼稚園の年長組園児41人が、6月16日(月)、曲畑のさくらんぼ農園「ぼくちの樹」でさくらんぼ狩りを楽しみました。

園児たちは、太陽の光をたっぷりと浴びた真っ赤なさくらんぼを一口頬張ると、「あま〜い」と満面の笑みがこぼれていました。

昨年にオープンした市内で唯一の同さくらんぼ農園。「佐藤錦」や「紅さやか」、「香夏錦」など13品種が作付けしており、7月中旬頃まで楽しめます。

農園を管理する川田輝男さんは、「園児を招待するのは初めて。これからも地域の人々と交流し、おいしいさくらんぼを皆さんに食べてもらいたい」と話していました。

## 横枕の根本さん 愛情込めてバラ栽培



美しいバラが咲き誇る。

横枕の根本健さん宅のバラが6月初旬に見ごろを迎えました。

約330平方メートルの敷地には、赤やピンク、紫など200本以上のバラが花開き、多くの見物人の目を楽しませました。

5年前から妻の和子さんと始めたバラの栽培。昨年からは一般公開を始め、多い日には、70人余の見物人が訪れるといいます。また、栽培だけでなく、庭をいじるのが得意という根本さんは、敷地内にはバラのアーチなど楽しむための様々な工夫が凝らしてあります。

根本さんが栽培するバラは、5月中旬から約1ヶ月楽しめます。根本さんは、「多くの人に楽しんでもらえて嬉しい。また来年の開花が待ち遠しい」と話していました。

梅雨迎えて…

## アジサイ 咲く



有料広告

**地域密着情報紙 アドベッパ**

<b>発行部数</b>	<b>30,000部</b>	<b>掲載料金</b>	1枠 8,000円〜
那須烏山市・那須町・那須野上町・那須北町 16,200部 ラック設置 10,000部 法人お届け 3,800部			
<b>株式会社アド・ワークス</b>			HPを ケータイ で見える
那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前)			
<b>0120-03-8633</b>			アドワークス 烏山 編集